



# 連合・民主党 ～希望と安心の社会の実現にむけて～ ー意見交換会を実施ー

11月11日(日)鳥取市内において、民主党・安住幹事長代行と連合鳥取役員13人が参加し「民主党本部と連合鳥取との意見交換会」を行いました。

冒頭、安住幹事長代行は、「10月から連合のみなさんと都道府県別に意見交換会を行っている。政権を獲得するまで苦労をともにしてきたみなさんと、『鳥取県の政治状況』や『この3年間政権獲得して実現できたこと・できなかったこと』、『なぜできなかったのか』等について率直にお話したい。また、国政における民主党の現状において厳しい意見も是非寄せて欲しい。」とあいさつされました。

続いて、五十嵐会長は「3年前私たちは政権交代に向けて一生懸命汗を流し政権交代が実現した。民主党政権になって多くの政策が実現できた一方で、党内紛争などから組合員の目には失望感が映ったといえる。連合は働く人達の立場に立った政策・制度を機軸とする民主党をしっかりと支えていきたい。本日の意見をしっかりと受けとめ党本部と地方議員一体となって活動していただきたい。」と述べ、その後、意見交換を行いました。



## ■意見交換会の発言内容(要旨)

連合鳥取	安住幹事長代行
○マニフェストづくりにおいて、今までやってきた部分をきちんと総括し、真摯に受け止め、足らなかった部分をどうするのか議論し、それを本部も地方も一緒になって同じことを発言してほしい。	○戦後、政権を担った政党で「やれたこと・やれなかったこと」をここまで真面目に検証した政党はない。次は失敗できないので実現可能性のあるものに絞り込みたい。政治の世界なのでマニフェストに載っていないこともやらざるを得ないものもある。特に震災はまったく想定しておらず、震災復興に向けた財源確保のために増税などやむを得なかった。政権運営上の大きな課題に対し、頑なにマニフェストを守れといっても、必要に迫られればやっていくということをしっかり訴えていきたい。
○公務員に関連する国家公務員関連法案は、今日まで棚上げにされているが、いつ法案として成立するのか。	○国家公務員関連法案については、参議院がねじれてどうにもならない。鍵は公明党対策であり、自民党との関係を強化する中でしっかり対応したい。
○選挙情勢において、衆議院における鳥取1区は空白区だが党本部はどう考えているのか。	○衆議院選挙については、鳥取1区は具体的な候補者を示せる状況ではない。候補者のブラッシングをしっかり行い、若くて息の続く候補者を探すべき。2区湯原氏の議席維持を強く願います。
○交通基本法が決まったが、まったく表に出てこない。廃案になるのではないか心配だ。	○優先順位は高くしていきたい。
○日本のモノづくり産業、特に中小企業が厳しい。ものづくりがしっかりできる体制、また環境づくりをお願いしたい。	○為替が典型だが、これだけ条件が悪いとどんなに良いものをつくっても太刀打ちできない。そのためには、いろいろなリスクはあるが、アメリカとルールを作るしかない。また、いい企業を国内にどんどん作っていくことも必要だ。

# 自分を知り、コミュニケーション能力の向上を ー連合鳥取東部地協「労組対象研修会」を開催ー

東部地域協議会は、11月10日(土)鳥取市の白兔会館において、各産別から約30人参加のもと、今年度2回目となる「労働組合対象研修会」を開催しました。

今回の研修会では、「厚生労働省認定 優良登録相談機関『カウンセリングルームたいよう』」の松田寿一さんをお招きし、「『職場のメンタルヘルス』～職場を変えるコミュニケーション法～」と題し、約2時間にわたって、ご講演をいただきました。講演では、現代社会の背景やストレスのメカニズム、またストレス・マネジメント手法について説明していただき、ペアでの活動も交えながら参加者全員でより良いコミュニケーション方法などについて学びました。



労働者を取り巻く環境は厳しさを増し、働き方や仕事内容の大きな変化に伴って心の病で悩む人を多く抱える職場が増加傾向にある中で、労働組合のスタンスとしてどういったことに取り組むべきかなどについても知識を深めました。

冒頭、講師の松田さんから、①楽しんで受ける、②素直な気持ちで、③他人の意見を否定しない、という3つの注意点が説明された後、和気あいあいとした雰囲気での研修会が進められました。ほとんどの参加者から満足したとの感想をいただき、有意義な研修会となりました。

## 交流活動の推進を —青年委員会「ユースターレクリエーション」を開催—

青年委員会は、親睦と交流を図ることを目的に、11月11日(日)はわい温泉「羽衣」に子どもを含める45人が参加し、「ユースターレクリエーション」を開催しました。今回の活動のタイトルにもある「ユースター」は、2010年に開催された「連合20周年記念拡大ユースラリー」の際に決定した連合青年委員会の愛称で、更なる拡大と女性の参加促進を進めるために採択されたものです。

当日は、あいにくの雨模様だったため、屋内でグラウンドゴルフをしました。鳥取県発祥のスポーツをしながら、参加者の交流を深めました。その後はバーベキューを参加者全員で食べながらチームごとに景品を配り、さらに交流を深めながら楽しい時間を過ごすことができました。

(寄稿 青年委員会幹事 櫻井康雄さん)



## 地域政策に活かすべく諸課題を推薦議員と共有化し推進するために —2012中部地協「第2回連合推薦議員との意見交換会」を実施—

11月17日(土)、倉吉シティホテルで「2012年度第2回連合鳥取推薦議員との意見交換会」を行い、中部地協で活動をとにもする単組役員が48人(内女性4人)集まりました。

最初に、主催者を代表して名和中部地協議長が「毎年、恒例で行っているこの意見交換会は私たち中部地協の運動について議員のみなさんに理解を深めていただくとともに、議員のみなさんの活動を知る絶好の機会になっている。」とあいさつを行い、続いて県連合の田中事務局長が「本日の意見交換の場が今後の中部地協での政策づくりに活かされることを願う。」と挨拶をしました。

続いて、中部選出の推薦・支持議員の伊藤保県議会議員、興治英夫県議会議員、福井康夫倉吉市議会議員、中野隆倉吉市議会議員、酒井幸雄湯梨浜町議会議員の5人より9月議会での活動を中心に議会報告を行いました。また、前日の解散で前衆議院議員となられた湯原俊二さんより国会での活動内容や日本のおかれている状況など報告がありました。

その後、4単組の役員から発言を受けて意見交換を行いました。子育て支援・障がい者支援、過疎地における交通政策、高齢者雇用安定法のガイドライン作成・熟練技術の継承問題、TPPの考え方等、産別の抱える課題を国政から地域課題まで様々な内容について意見が交わされました。発言内容に対し回答として、湯原前衆議院議員、伊藤県議会議員、興治県議会議員から活用できる制度を紹介いただくとともに、要望については該当部署と検討したり、今後の課題は引き続き取り組むなどと丁寧な説明があり有意義な意見交換会となりました。



推薦・支持議員のみなさん  
(左から)酒井議員 中野議員 福井議員 興治議員  
伊藤議員 湯原前議員

## Information

※詳しくは各地協事務局、連合鳥取へお問い合わせください。

全国一斉「職場のパワーハラスメント」 年末労働相談	東部・中部・西部地協「定期総会」	「2013新春のつどい」
<p>□日時 12月11日(火)・12日(水) いずれも10時00分～19時00分</p> <p>□場所 連合鳥取非正規労働センター お気軽にお電話ください</p> <p>相談無料・秘密厳守</p> <p><b>連合鳥取 労働相談 ダイヤル</b> ☎0120-154-052 いこうよれんどうに</p> <p>連合鳥取は「労働相談ダイヤル」を通念的(平日)に開設し、労働者のみなさまからの労働問題に関する様々な相談事をフリーダイヤルで受け付けています。</p>	<p><b>東部地協(第19回)</b> □日時 12月13日(木) 18時30分～ □場所 ホープスターとっとり</p> <p><b>中部地協(第18回)</b> □日時 12月14日(金) 18時00分～ □場所 倉吉交流プラザ</p> <p><b>西部地協(第18回)</b> □日時 12月19日(水) 18時30分～ □場所 米子コンベンションセンター</p> <p>□内容 ■2012年度活動報告 ■2012年度会計決算、監査報告 ■議案 ・2013年度運動方針(案)について ・2013年度予算(案)について ・規約・諸規則の一部改定 ・役員補充(交代) ・その他</p>	<p><b>連合鳥取(新春のつどい)</b> □日時 2013年1月25日(金) 16時30分～ □場所 鳥取市・白兔会館</p> <p><b>東部地協(新春のつどい)</b> □日時 2013年1月16日(水) 18時30分～ □場所 白兔会館 (予定)</p> <p><b>中部地協(新春のつどい)</b> □日時 2013年1月11日(金) 18時30分～ □場所 湊泉閣</p> <p><b>西部地協(新春交歓会)</b> □日時 2013年1月11日(金) 18時30分～ □場所 弓ヶ浜荘</p> <p><b>連合鳥取「2013春闘開始宣言集会」</b> □日時 2013年2月2日(土) 午後 □場所 琴浦町・まなびタウンとうはく</p>

